

レ・ヴァン・フランセ

エリック・ル・サージュ
(ピアノ)
Eric Le Sage (piano)

エマニュエル・パユ
(フルート)
Emmanuel Pahud (flute)

ポール・メイエ
(クラリネット)
Paul Meyer (clarinet)

ラドヴァン・ヴラトコヴィチ
(ホルン)
Radovan Vlatković (horn)

ジルベール・オダン
(バソーン)
Gilbert Audin (bassoon)

フランソワ・ルルー
(オーボエ)
François Leleux (oboe)



© wildundleise.de / Georg Thum

Les Vents

フランスの風薫る、春
世界最高峰の
木管アンサンブルに心躍る

Français

2018年 **4月21日 [土]** 15:00開演 (14:30開場)

三鷹市芸術文化センター風のホール 三鷹市上連雀6-12-14

料金 (全席指定)

マークル会員 S席 5,850円・A席 4,950円

一般 S席 6,500円・A席 5,500円

U-23 (23歳以下/A席) 4,000円*

*U-23ご利用の中学生以上の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。

チケット
好評発売中

プレイガイド

三鷹市芸術文化センター

・電話予約 チケットカウンター **0422-47-5122**

[10:00-19:00 / 月曜休館 / 月曜が祝日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館]

・インターネット予約 *事前登録(無料)が必要となります。

<https://mitaka-art.jp/ticket> *携帯電話からの場合、座席は自動採番です。

イープラス <http://eplus.jp>

後援

一般社団法人日本クラリネット協会

主催・お問い合わせ 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

0422-47-5122

Program

クルークハルト：五重奏曲 op.79

August Klughardt: Wind Quintet, op.79

ミヨー：

フルート、オーボエ、クラリネットとピアノのためのソナタ op.47

Darius Milhaud: Sonata for Flute, Oboe, Clarinet, and Piano, op. 47

プーランク：六重奏曲

Francis Poulenc: Sextet for Piano and Winds

ドヴォルザーク：六重奏曲

(原曲：ピアノ五重奏曲第2番イ長調 op.81 B.155)

Antonín Leopold Dvořák: Sextet

(Piano Quintet No. 2 in A major, op. 81, B.155 arranged for piano and winds)



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団
Mitaka City Sports and Culture Foundation

木管アンサンブル世界最強“究極のドリーム・チーム”、7度目の三鷹公演

驚異のテクニック、美しく艶やかなハーモニー、熱きパッションを全身全霊で受け止めたい!

名実ともに各管楽器の頂点に立つパユ、ルルー、メイエ、ヴラトコヴィチ、オダンと、彼らのサウンドを鮮やかに支えまとめるピアニスト、ル・サーージュから成るスーパースター6人から成る夢のアンサンブル、レ・ヴァン・フランセ。

今回は、ドイツの作曲家、クルークハルトの「五重奏曲」、今や彼らのテーマ音楽と言ってもよいプーランクの「六重奏曲」、ドヴォルザークの名曲「ピアノ五重奏曲第2番」の六重奏版で彼らの息のあったアンサンブルが楽しめるうえに、ミヨウの作品でパユ、ルルー、メイエ

とル・サーージュの名人芸と絡みも聴けるという魅力的なプログラムが披露されます。

「風のホールでは木管楽器が美しく響き、三鷹の聴衆の皆さまとの音楽を通じたコンタクトは、私にとってとても特別な力と性質をもったものです。」「風のホールは素晴らしい聴衆と素晴らしいコンサートの“ホーム”です。」と2016年のインタビューでパユ、メイエがそれぞれ語っている通り、彼らと風のホールの相性は抜群!

レ・ヴァン・フランセのサウンドに心躍る春。どうぞご期待ください。

チケットご購入の中高生、大学生対象 | 関連プログラム

レ・ヴァン・フランセ 公開リハーサル

2018年4月21日[土] 13:00-14:00 定員20名

会場: 三鷹市芸術文化センター 風のホール

公演チケットをご購入の中学生、高校生、大学生に、リハーサルの一部を公開します。極上のアンサンブルが生まれる瞬間を体験できるチャンスです!

対象 中学から大学生で、本公演のチケットをご購入の方限定

申込方法 往復はがきの往信面に下記事項を明記のうえ、お送りください。

- ①氏名 ②学校名・学年 ③郵便番号・住所 ④電話番号
⑤公演チケットの座席番号

宛先 〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14

三鷹市芸術文化センター「レ・ヴァン・フランセ公開リハーサル」係

申込締切 2018年3月1日[木] 必着

*応募者多数の場合は抽選を行い、抽選結果は3月20日[火]に発送いたします。



レ・ヴァン・フランセ Les Vents Français

ポール・メイエが中心となり、国際的に活躍する20数年来の友人達と、フランスのエスプリを受け継ぐ木管アンサンブルとして結成。演奏される機会の少ない名曲の紹介、最高の奏者で最高の演奏を心がけ、合奏でも個人の輝きを見せるというフランスの伝統を重んじている。小さな編成から大きなアンサンブルまで、レパートリーによってメンバーや編成も変わる。1999年に発売されたプーランクの室内楽全集のCDは第37回音楽之友社「レコード・アカデミー大賞」を受賞。以来BMGファンハウスよりCDがリリースされ、2012年にはEMIクラシックスより発売されたCD「ザ・ベスト・クインテット」は第50回レコード・アカデミー賞大賞銀賞を受賞。その後、ワーナー・クラシックスから「管楽器とピアノ〜レ・ヴァン・フランセの真髄」、「ベートーヴェン：管楽器とピアノのための作品集」が発売され、新譜が出るたびに各誌で絶賛を博している。

2002年3月、アンサンブルとしての初来日。NHKテレビでもその演奏会の模様は放映され、予想をはかに超えるあまりの完璧な演奏は聴衆に衝撃を与えた。三鷹市芸術文化センターでは2002年、05年、09年、12年、14年、16年に続き7度目の公演となる。

エマニュエル・パユ (フルート)

Emmanuel Pahud (flute)



©Denis Felix

人気と実力の双方を兼ね備えたフルート界のスーパースター。1970年ジュネーブ生まれ。ブリュネル、グラフ、デボスト、マリオン、ラルデ、アルトール、ニコレに学ぶ。89年神戸、92年ジュネーブの両国際コンクールで優勝。93年ベルリン・フィルに、23歳の若さで首席奏者として入団。以来ソリストとしても世界各地で活躍し、EMI専属アーティストとしてコンスタントにCDを発売。深い音楽性と、自然で色彩感豊かな音色が絶賛を博している。

フランソワ・ルルー (オーボエ)

François Leleux (oboe)



©Uwe Arens Sony Classical

繊細で優美な音色と信じ難いテクニックで、オーボエ界のスターとして活躍。91年にミュンヘン国際音楽コンクールで優勝し、一躍国際的注目を集める。その他トゥーロン国際コンクールでも1位を受賞。18歳でパリ・オペラ座オーケストラの第1オーボエ奏者となり、21歳でバイエルン放響の首席オーボエ奏者に抜擢され、現在はソリストとして世界各地で活躍。ムローヴァ・アンサンブルのメンバー、パリ・バスターティエウ八重奏団の創立メンバーとしても活躍。

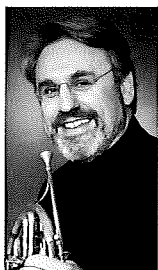
ポール・メイエ (クラリネット)

Paul Meyer (clarinet)



©Shin Yamagishi
©Jean Baptiste Millot

名実共に現在世界のトップに立つクラリネット奏者。1965年アルザス生まれ。13歳でソリストとしてデビュー。19歳でカーネギーホールにデビュー。85年にトゥーロン国際コンクール優勝。以来世界有数のソロ・クラリネット奏者として世界中で活躍。完璧な技術と品の有る豊かな音色で天才クラリネット奏者としてベリオ、ペンデレツキ他数多くの作曲家達から曲を捧げられ初演も多い。近年では指揮者としても活躍。デンオン、ドイツ・グラモフォン、BMGファンハウス他多数のレーベルより数多くのCDが発売されている。



ラドヴァン・ヴラトコヴィチ (ホルン)

Radovan Vlatković (horn)

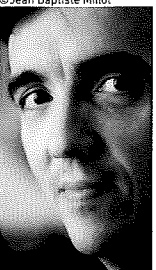
世界を代表するホルン奏者。1962年ザグレブ生まれ。82年弱冠20歳でベルリン・ドイツ響の首席奏者に就任。83年難関ミュンヘン国際ARDコンクールでホルン部門14年振りの1位を獲得。84年、ザルツブルク音楽祭にデビュー。以来、世界中でソリスト・室内楽奏者として活躍。98年よりザルツブルク・モーツァルテウム、2000年よりマドリッドのソフィア王妃高等音楽院にてホルンの教授を務めている。ロンドンのPaxman Model20を使用。



ジルベール・オダン (バスーン)

Gilbert Audin (bassoon)

フランス式バスーン(バソーン)の第一人者。1956年生まれ。73年パリ高等音楽院に入学し、バスーンをモリス・アフルに、室内楽をクリスティアン・ラルデに学ぶ。同音楽院にてバソーンと室内楽で一等賞を得る。74年ジュネーブ国際コンクール第2位(1位なし)、75年ミュンヘン国際ARD音楽コンクール第3位を受賞した後、80年ジュネーブ国際コンクール、82年トゥーロン国際コンクールの両コンクールで第1位を受賞。現在、パリ・オペラ座管弦楽団首席奏者。フランス国立パリ高等音楽院教授。



エリック・ル・サーージュ (ピアノ)

Eric Le Sage (piano)

1964年南仏エクサン・プロヴァンス生まれ。パリ高等音楽院を経て、ロンドンでマリア・クーンシオに師事。85年ポルト国際コンクール第1位、89年ロベルト・シューマン国際コンクール第1位及びリズ国際コンクール第3位。ソリスト、室内楽奏者として活躍。BMGファンハウス及びキング・レコードよりソロのCDが発売されている。メイエ、パユとサロンド・プロヴァンス音楽祭を主宰。古典から現代まで作品の核心に触れる深い解釈とフレンチ・ピアニズムを継承する演奏で、世界中で高い評価を受けている。

ご予約後、チケット代金の 口座番号: <ゆうちょ銀行> 00190-5-569156
郵便振込ができます。 加入者名: 三鷹市芸術文化センター

*払込取扱票の通信欄に(予約番号)をご記入ください。
*普通郵便の場合82円、簡易書留ご希望の場合392円を加算してお振込みください。
*振込手数料はお客様のご負担になります。
*お振込後、10日程度でチケットをお届けします。

PARTNER 本公演のチケットまたはチケット半券で三鷹駅周辺の「チケットパートナーショップ」の特典が受けられます! <http://mitaka-sportsandculture.or.jp> *サービス有効期間は公演日から7日間

託児あり

本公演には託児サービスがございます。
対象: 1歳~未就学児 定員: 10名(要予約)
料金: お子様一人につき500円
お申し込み: 2018年4月7日[土]までに
三鷹市芸術文化センターへお申し込みください。
Tel: 0422-47-5122

財団友の会「マークル」会員募集中!!

一般発売日より前に
会員先行予約があります。

MARCL
*年会費 2,000円
*チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、
ポイントの還元(ご利用額の5%)情報誌の送付、
チケットの無料送付(口座会員のみ)、レストランの割引。



三鷹市芸術文化センター

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
Tel: 0422-47-5122
JR三鷹駅南口2番バス乗り場から
「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。
または6・7番乗り場から「八幡前」下車1分。
または徒歩約15分。